

2020年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

開講中止

今年度の「科学技術政策特論」は、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた下記の理由により開講しないことといたしました。

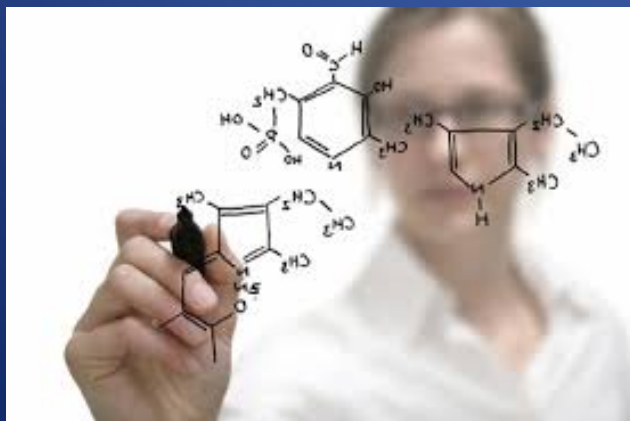
- ・ 対面型の授業であることが本講義の最大の魅力であり、eラーニング科目に向かないこと
 - ・ 例年250名以上の学生が受講する大規模密集授業であること
 - ・ 感染者の多い東京から多数の講師をお招きするため、受講生の感染リスクが高くなること
- 来年度は開講する予定です。大変魅力的な講義ですので、来年は是非受講してください。



上記の情報が掲載されているURL

<https://subutu-ap.eng.hokudai.ac.jp/ceed/>

【講義概要】 工学院共通科目・大学院共通科目「科学技術政策特論」(2単位)は、ほぼ全講義が国や地方自治体幹部によるリレー形式です。科学技術を通じた社会の課題解決の在り方に関し、各行政分野の第一線の専門家の講義を通じて考察を深められます。



担当：工学系教育研究センター

内線：7163 Mail：ceed-ind@eng.hokudai.ac.jp